

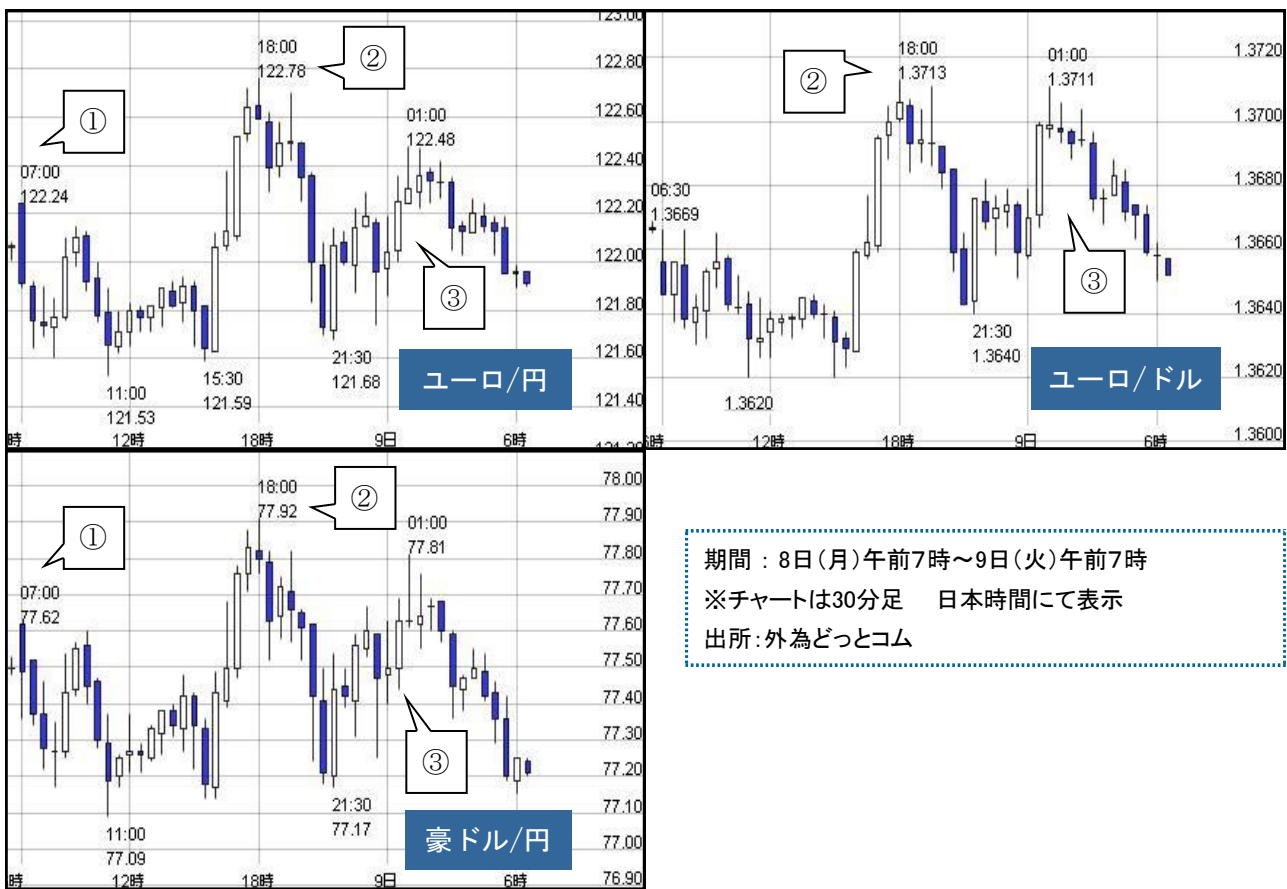
主要通貨の日々の推移をわかりやすく解説し、今後の見通しをお届けします。

2月9日(火曜日)

ユーロ/円
ユーロ/ドル
豪ドル/円

引き続き欧州のリスクを意識

8日(月)の主な推移



期間：8日(月)午前7時～9日(火)午前7時
※チャートは30分足 日本時間にて表示
出所：外為どっとコム

- ① 先週末のカナダでのG7で、中国人民元の問題や米金融規制案についての言及があるのでは、との思惑から円買いを進めていた向きが、G7では目立った発言がなかったことから、反対売買の円売りで参入し、クロス円(ユーロ/円や豪ドル/円など)は小幅に上昇して取引を開始した。しかし、その後は日経平均の軟調を意識したリスク回避の動きが優勢となり、クロス円は下落した。
- ② 欧州勢の参入後は、ユーロ、豪ドルともに底堅く推移し、欧州株式市場が堅調なスタートとなったことや、原油や金などの国際商品先物の堅調さからユーロや豪ドルを円やドルに対して買い戻す動きが強まり、ユーロ/円は 122.78 円まで、ユーロ/ドルは 1.3713 ドル、豪ドル/円は 77.92 円まで上昇した。
- ③ ギリシャやスペインのドイツ国債との利回り格差が拡大傾向を強めたことを背景に、ユーロ売りが強まる場面もあったが、その後、小幅安で始まったNYダウが持ち直すと、リスク回避の動きが後退しユーロは円やドルに対して買い戻された。しかし、引けにかけてNYダウが 100ドルを超えて下落すると、再びリスク回避の動きが強まり、ユーロや豪ドルは円やドルに対して下落した。

巻末の特記事項を必ずお読みください。

ユーロ/ドル、ユーロ/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから、円売り、高金利通貨買いの流れ(ユーロ/円上昇要因)
- ・主要新興国(BRICs)を中心にドル離れに動くとの観測(ユーロ上昇要因)
- ・米低金利政策長期化観測に伴う米長期金利の低下(ユーロ/ドル上昇要因)
- ・米景気回復に伴う米長期金利の上昇(ユーロ/ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円の買い戻しの流れ(ユーロ/円下落要因)

豪ドル/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから高金利通貨買いの流れ(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪利上げ観測に伴う日豪金利差の拡大(豪ドル/円上昇要因)
- ・株価、資源価格の上昇(豪ドル/円上昇要因)
- ・日銀による追加金融緩和観測(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪州中銀による利上げ観測の後退(豪ドル下落要因)
- ・株価、資源価格の下落(豪ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円買い戻しの流れ(豪ドル下落要因)

本日の見通し

本日の予想レンジ

ユーロ/ドル: 1.3520-1.3780ドル
ユーロ/円 : 120.50-122.80円

本日の予想レンジ

豪ドル/円: 76.20-78.50円

引き続き、ギリシャやスペインなどの財務問題が意識されており、ユーロには売り圧力がかかりやすい地合いが続いているようだ。本日も、目立った材料が見当たらない中、この地合いが継続する可能性が高く、ユーロは円やドルに対しての下値を探る展開となりそうだ。

ユーロ圏の財政問題については、11日の欧州連合(EU)首脳会議で協議される見込みで、対応策への期待が高まれば、ユーロは一旦反発する可能性もある。

金融市場では、リスク資産圧縮の動きが続いており、豪ドル/円も1月に付けた高値から、わずか1カ月で10%以上の下落となっている。しかし、明確な下げ止まり感はなく、本日も、昨日のNYダウの下落から日経平均株価の軟調が予想され、日中は豪ドル/円の上値は重い展開が続きそうだ。

目先の注目材料は、11日の豪1月雇用統計(新規雇用者数+1.5万人、失業率5.6%の予想)で、3月の利上げへ向けた期待が高まるようだ、豪ドル/円は反発が予想される。

本日及び明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表数値	市場予想
2/9(火)	27:00	○	(米)財務省3年債入札(400億ドル)	-	-

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、※予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2010 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com